

2025 年度 学校内部評価（学生アンケート）

実施日：年に 2 回（9 月末と 3 月末）

目的：学校運営や授業の改善、質向上。

方法：スマホを用いて、アンケートフォームに回答。

※ アンケートの結果は全教職員（非常勤講師を含む）で共有している。

アンケートの結果

① 日本語の授業に対する満足度

とても興味が持てた＝4 興味が持てた＝3 あまり興味が持てなかった＝2 全然興味が持てなかった＝1

回答平均値 9月実施 3.49 / 3月実施 3.37

② 授業を行う教員に対する満足度

とてもわかりやすかった＝4 わかりやすかった＝3 少しわかりにくかった＝2 全然わからなかった＝1

回答平均値 9月実施 3.57 / 3月実施 3.47

③ 担任の対応への満足度

とてもよかった＝4 よかった＝3 あまりよくなかった＝2 よくなかった＝1

回答平均値 9月実施 3.85 / 3月実施 3.73

④ 学生課（事務）の対応への満足度

とてもよかった＝4 よかった＝3 あまりよくなかった＝2 よくなかった＝1

回答平均値 9月実施 3.65 / 3月実施 3.55

アンケート自由記述

授業について（①、②の関連設問・学生のコメントを抜粋して記載）

『授業について、「よかったこと」と「よくなかったこと」があれば書いてください。日本語でも母語でもいいです』

上級クラス

- ・説明が詳しく、先生は準備にとても心を込めている。
- ・グループで PPT を作る時よかった。
- ・簡単にして教えてくれるのでわかりやすい。
- ・練習も多くてよかった。
- ・上級の文法は難しくて、理解するのに苦労した。
- ・テキストはつまらない、もっと面白みのあるものが欲しい。
- ・話す機会がもっとあったらいいと思う。
- ・試験の対応練習が少ないです。
- ・政治ニュースだけでなく、他のニュースもやってほしかった。
- ・ときどき授業が速いと感じた。

中級クラス

- ・PPT も見やすく練習も多くてよかった。
- ・わからないことがあったら、簡単に教えてくれる、辛抱強く待ってくれる。
- ・教え方は理解しやすく、テストも毎日ある。
- ・先生たちの教え方のおかげで日本語は面白くなってきました。
- ・漢字を書くことと読解の練習をもっとしたかった。
- ・もっと実践的な日本語を教えてほしい。
- ・休憩の時間がとても少ないのが嫌だ。
- ・ときどきつまらなくてあまりやる気が出ない時がある。
- ・教科書的な文法だけ勉強している。
- ・語彙や文法的なつながりについて、まだ少し混乱しています。
- ・同じ意味の文法の復習が足りない。
- ・先生の話す頻度が高く、話すスピードも早すぎるので、考える時間がない。

初級クラス

- ・わかりやすい／おもしろい／教え方が上手
- ・先生たちはみな熱心／責任感が強い／親切／やさしい
- ・非常に優秀／質問にやさしく答えてくれる
- ・先生方の教え方が違うので色々な勉強の仕方になれることができ、それはこの学校のとても大切な良いところだ。
- ・外国の友だちができて嬉しいです。
- ・1週間の授業で教える内容の量がとても多かった。
- ・授業がとても早い。
- ・会話と聴解の練習をもっと増やしたい。
- ・宿題の質問の説明が長すぎ、対話練習が不足、テスト問題の詳細な説明もなかった。
- ・授業中に生徒を叱るのではなく、なぜ進歩が見られないかを考えてみるべき。
- ・中には教えるのが苦手な先生もいる。
- ・たくさん練習があるのはいいが、授業の内容は少し遅い。

まとめ

各レベルを通して、丁寧、わかりやすい、先生が優しいなどが多く、好意的な意見が多かった。
教授法が受け入れられている一方で、知識や文法への要望もみられた。
上記の結果を下に、レベルごとにコーディネーターを中心として協議をし、授業改善につなげていく。
次期以降のカリキュラムへの反映、レベル別 MTG での共有や協議、教員面談も行っていく。

担任について（③の関連設問・学生からのコメントを要約して記載）

『担任の対応について、「よかったこと」と「よくなかったこと」があれば書いてください。日本語でも母語でもいいです』

- ・おおむね好意的な評価が多かった。
- ・責任感がある、親切、やさしい、説明が丁寧、アドバイスが多く相談にも乗ってくれる、安心する、一生懸命、忍耐強い

- ・真面目、おもしろい、学生のことをいつも気にかけてくれる、一人ひとりを気にかけてくれている、家族のように感じる、など。
- ・教え方が上手、優秀など、授業そのものについての良い評価が多くあった。
- ・また次も同じ担任の先生がいいという意見などもあり、信頼関係が築かれているように思われる。
- ・厳しさに対する反応もその意味が理解され好意的に受け入れられている。

学生課(事務)について (④の関連設問・学生からのコメントを要約して記載)

事務の対応について、「よかったこと」と「よくなかったこと」があれば書いてください。日本語でも母語でもいいです。

- ・おおむね好意的な評価が多かった。
- ・対応が早い、親切、やさしい、丁寧、協力的、一生懸命、フレンドリー、知識が豊富、いつも助けてくれる、生活指導が充実している、
- ・アドバイスがいい、辛抱強い、中国(ベトナム)の先生がいるので便利、真面目、優秀、気配りがある、など。
- ・個別の担当者への個人的な(好意的な)意見もあったが、ここでは割愛する。
- ・生活面や引っ越しなどのサポーターに感謝しているといった意見もあった。
- ・自国の学生以外にはあまりやさしくないと感じたという意見などもあった。
- ・学校のルールだけでなく、法やマナーなども伝えていく最前線が学生課であり、授業とは違った形で学生からの声があがりやすくなる。一つ一つ協議し、改善していきたい。

今後、課題等

満足度の高さと実際の成績や日本語力の向上との関係を検証していく必要がある。

自由記述欄に注釈として、説明や板書、PPT、教え方…など例を入れたが、期待したほど詳しくは記入がなかった。設問を増やす、他の方法を試すなど再検討したい。

実施する時期(や実施回数)も検討したい。新入生が入学する4・10月から3ヶ月後の6・12月の下旬に行うまたは、3ヶ月毎に実施すれば、各教員が授業等について改善でき、結果として学生がそれを感じ取り満足度が上がるのではないかと。

クラスにより自由記述の書き込み量に差がある。アンケート実施時にアンケートをする目的(授業や学校運営の改善)などをうまく伝えるなど工夫が必要。より多くの意見を集められるようにしていきたい。